

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

呼吸機能検査ガイドライン改訂が努力性肺活量の妥当性へ与える影響

[研究責任者]

江南厚生病院 診療協同部臨床検査室 室長 左右田 昌彦

[研究の概要]

日本呼吸器学会呼吸機能検査ガイドライン（ガイドライン）が日本呼吸器学会により、2021年に改訂されました。改訂では呼吸機能検査における妥当性基準や採択基準などが見直され、努力性肺活量（FVC）における外挿気量（EV）の妥当性基準も変更されました。本研究では、EVにおける妥当性基準の変更が、FVCの妥当性評価に与える影響を調べ、新基準への移行に伴う検査手技向上の必要性の検討を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2021年1月1日から12月31日までの期間中に、当院生理検査室にて、「肺機能検査」を実施した患者さんを対象とします。

●利用するカルテ情報

患者：肺活量（VC）、%VC、FVC、1秒率、EV

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 診療協同部臨床検査室 室長 左右田 昌彦

電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3300